

第6回大和郡山市福祉ゾーン整備審議会議事録

1. 開催日時・場所

(日 時) 令和4年2月16日(水) 午後2時00分～午後2時30分

(場 所) 大和郡山市役所 2階 200会議室

2. 出席者

(委 員) 伊藤委員、丸谷委員、植村委員、小高委員、中尾委員、大垣委員、堀内委員、森脇委員、仲村委員

(事務局) 大和郡山市福祉健康づくり部：富田部長

地域包括ケア推進課：山内課長、川上補佐、吉村補佐、澤田

玉野総合コンサルタント株式会社(稲垣、西本)

3. 資料 別紙参照

開会

事務局	資料の確認
-----	-------

(1) 前回の振り返り

会 長	本日の議題(1)「前回の振り返り」ですが、前回の審議会において基本的にA案で意見がまとまりましたが、ホールを地上1階にとのご意見があったことから、事務局で間取り等を修正していただいております。そのあたりも含めて確認していきたいと思います。それでは、事務局より説明をお願いします。
事務局	それでは、私の方からは前回の振り返りに関してご報告させていただきます。 令和3年11月17日(水)に開催いたしました、第5回大和郡山市福祉ゾーン整備審議会では、「再整備計画案の比較検討について」を中心にご審議いただきました。そして、適正規模を約2,200㎡とし、次の4案について提案させていただきました。 お手元の大和郡山市福祉ゾーン再整備基本計画(案)の121頁をご覧ください。 A案といたしましては、121頁から123頁にございますとおり、旧保健所跡地に新築する案でございます。ただし、当初ご提案させていただいたのは、先ほど会長からもお話がありましたように、1階にホールが配置してあるという2階建ての案でございました。お手元に配らせていただい

	<p>る計画案は、修正後のものとなっております。後ほどご説明させていただきます。</p> <p>B案は、124 頁から 126 頁にありますとおり、現在の社会福祉会館を大規模改修する案でございます。</p> <p>C案は、127 頁から 129 頁にございますとおり、用途に応じまして、旧保健所跡地と老人福祉センターの敷地に合計 2 棟を整備する案でございます。</p> <p>D案は、130 頁から 132 頁にありますように、現在の社会福祉会館の敷地に新たに新築するという案でございます。</p> <p>これら 4 案について、比較検討していただき、A案が最も長所が多いことに加え、利用停止期間が発生しないという点を重視し、A案が最適案であるとのご意見でございました。</p> <p>しかし、当初のA案は、福祉避難所としての機能を考えたとき、主たる避難場所になるホールが 2 階に配置してあることについて、本審議会として見直しが必要だとのご意見を多数いただきました。</p> <p>そこで、審議会終了後に、A案の中身を再度検討いたしました。</p> <p>122 頁を再度お聞き頂きたいと思えます。こちらは、旧保健所跡地の土地の高低差を利用し、3 階建てとして、1 階と 2 階に出入口を設けることで、ホールへはエレベーターを利用しなくても出入りが可能となる A案の修正案でございます。この案を、その後各委員の皆様の前を回らしていただき、説明させていただくとともに、再度ご意見をいただきました。</p> <p>その結果、121 頁から 123 頁の修正後の A案が、各委員の皆様から現時点では最適の案であると了解をいただきましたので、これらを基本として、1 2 月 2 2 日から 1 月 2 1 日までパブリックコメントを募集いたしました。</p> <p>前回の振り返りにつきましては、以上でございます。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。ただいまの振り返りの内容について、委員の皆様、ご質問等はございませんでしょうか。各委員の前へ事務局が全部行ってご説明したということですが、よろしいでしょうか。</p>
会 長	<p>特にないということで、ありがとうございました。</p>

(2) パブリックコメントの結果について

会 長	<p>それでは議題(2)「パブリックコメントの結果について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>パブリックコメントの結果についてご報告をさせていただきます。</p> <p>令和 3 年 1 2 月 2 2 日から令和 4 年 1 月 2 1 日まで実施しましたパブリックコメントの結果についてご報告させていただきます。</p>

	<p>15名の方から、89件と大変多くのご意見をいただきました。お手元の「大和郡山市福祉ゾーン再整備基本計画(案)に対するパブリックコメントの結果について」をご覧ください。</p> <p>主なご意見としまして、最も多かったのは、体育館の存続を希望するご意見です。その回答といたしましては、市内の19か所の地域スポーツ会館や市内小中学校体育館の学校開放のご利用を検討いたしたいこと、また、床材等を工夫することで、ホールでの運動を含めた活動を可能とすることなど、設計段階で検討させていただきます、としております。</p> <p>また、厨房の存続を求めるご意見も多かったのですが、その回答といたしましては、市内には三の丸会館など6ヶ所の公民館に調理室が整備されており、いずれの施設も市民の皆様にご利用いただける施設となっておりますので、これらの施設の利用を検討していただきたい、としております。</p> <p>また、めばえ学園の拡充を求めるご意見も多くいただきましたが、回答といたしましては、めばえ学園については、機能強化し児童発達支援センターとする必要がございますが、担当課において現在検討中ですので、設計段階で盛り込んでいけたらと考えています、とさせていただきます、としております。</p> <p>その他、施設規模等の面積不足に対するご意見につきましては、本市の大和郡山市公共施設等総合管理計画に基づき、「施設保有量の抑制」を重要な前提条件として、必要な諸室と適正規模を設定しております。また、各諸室の利用目的等を限定せず、共用で広くご利用いただくことで、必要十分な施設計画と考えています、と回答させていただきます、としております。</p> <p>最後に間取りや配置等に対するご意見も多くいただきましたが、設計段階において市民からのご意見を参考に検討させていただきます、との回答としております。</p> <p>パブリックコメントにつきましては、以上のようなご意見及び、ご意見に対する回答でございました。</p>
会 長	<p>ただいまの説明内容をいただいて、委員の皆様、ご意見ご質問等ございましたらお願いします。いかがでしょうか。</p>
A委員	<p>よろしいでしょうか。地域自立支援の部会のメンバーである大和郡山市手をつなぐ育成会と肢体不自由者父母の会の2つの障害者団体から、審議会会長宛にパブリックコメントとは別に、意見書を提出していると聞いているのですが、実際はどうなんでしょうか。</p>
会 長	<p>その件についてですが、確かに先日2つの団体から意見書をいただきました。私宛に2月9日付けで大和郡山市手をつなぐ育成会の方から意見書を頂いております。</p> <p>読ませていただきまして、その内容につきまして私なりに判断いたしまし</p>

	<p>たが、中身が体育館や厨房の必要性、めばえの拡充や面積の狭さ等、パブリックコメントに書いてある内容とほぼ同じで、事務局から説明がありましたとおり、設計段階でまた意見を伺う機会があるとのことでもあります。</p> <p>要望の趣旨としては、それぞれの団体から事前にパブコメで出されたご意見をさらに詳細にしたものであり、改めて皆さんにお諮りするようなものではないと判断させていただきました。それでいかがでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。ありがとうございます。</p> <p>市民の方にたくさんのパブコメの意見を頂いたという事は、それだけ多くの市民の方が関心を持たれているという事でもありますから、ぜひ今後改めて意見を聞く機会がありますので、頂いた意見を反映していただければと思います。</p> <p>少しではありますが、パブコメ全体に対するコメントをさせていただきたいと思います。実際、意見が多くありましたので、設備や間取りに関して検討の余地はまだまだあると思いますが、市民の声を拾い上げることも必要だと思っています。</p> <p>本審議会の役割としましては、老朽化し耐震基準を満たさない老人福祉センターや社会福祉会館等のあり方について、福祉政策としての必要性や老朽化した公共施設の整備・更新の考え方を踏まえて検討した上で、福祉ゾーンの再整備の方向性を示すことであります。</p> <p>そこで、本審議会としては、老人福祉センターと社会福祉会館を統合して、建物を新設すること、また、できるだけ共用できるスペースを多くすることで全体の規模を小さくすること、機能を低下することなく、稼働率が高く機能的にするという観点で、再整備後の施設の適正規模は、約 2,200 ㎡が適正であるとしたところでございます。</p> <p>先ほど申し上げましたように、部屋の配置等についてはあくまで現段階での参考であるため、今後検討の余地があり、ここに関してはこれから市において検討されるものであるため、基本計画の内容についてはこのままでいいかと思いますが、皆様いかがでしょうか。</p> <p>異議なしという事でこの内容をもって基本計画の内容とさせていただきたいと思います。</p> <p>それでは議題(3)「市長への答申について」事務局より説明をお願いします。</p>
--	--

(3) 市長への答申について

事務局	<p>皆様、お手元の答申書案をご覧ください。答申書には基本計画のコンセプトを記述し、事業の実施を要望する内容としています。</p> <p>また、パブリックコメントでは、利用者の意見を取り入れて欲しいという意見がございましたので、文末2行の所には、本計画の実施にあたり、設計段</p>
-----	---

	<p>階において社会情勢の変化や市民ニーズを的確に把握し、反映できるようにと一文を加えております。</p> <p>説明は以上でございます。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。ただ今、事務局からの説明がありましたが、この答申書案及び基本計画案に御了承いただけましたら、本審議会として、この内容をもって市長に対して答申したいと思います。皆様いかがでしょうか。異議なしという事でありありがとうございます。</p> <p>それでは答申書及び本計画の案の文字をお取りいただき、これをもって市長に答申したいと思います。</p> <p>ここからは事務局による進行をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、これより、会長から市長に答申書をお渡しします。</p> <p>恐れ入りますが皆様ご起立願います。</p> <p>《市長入室》</p> <p>市長、会長席までお願いします。</p>
会 長	<p>(※答申書の読み上げ)</p> <p>令和4年2月16日、大和郡山市長様、大和郡山市福祉ゾーン整備審議会会長、大和郡山市福祉ゾーン再整備基本計画について（答申）</p> <p>令和元年8月5日付けで諮問のありました、福祉ゾーンにおける施設整備及び将来構想に関する事について、当審議会において慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。</p> <p>記、この大和郡山市福祉ゾーン再整備基本計画は、「広く市民が立ち寄り、市の福祉施策に理解と協力が得られるようにすることができる福祉の拠点する」、「市及び地域のまちづくりに貢献する」の二つを福祉ゾーン再整備にあたっての基本的な考え方、(再整備コンセプト)としております。</p> <p>施設の再整備については、個別に既存施設の再整備を検討するのではなく、相互利用や複合化などによって、施設規模の適正化や費用削減など、「効果的かつ効率的な施設再整備」を行うことをベースに、「広く市民を受け入れ、福祉に関わることができる施設」、「新たな福祉の拠点としての役割を果たすことができる施設」とする計画となっております。</p> <p>この大和郡山市福祉ゾーン再整備基本計画を踏まえ、基本設計、実施設計などを通じて具体化され、実施されることを要望いたします。</p> <p>なお、本計画の実施にあたり、間取りや配置等については設計段階において社会情勢の変化や市民ニーズを的確に把握し、反映できるよう努められたい。</p> <p>《会長より市長へ答申書手渡し》写真撮影</p>

事務局	ありがとうございました。それでは市長よりご挨拶をお願いします。
市長	<p>それでは改めて、会長様をはじめ6回の審議を重ねていただいて今日答申を受け取らせていただきました。</p> <p>熱心に議論をしていただいたということで聞いておりますが、本当にありがとうございました。</p> <p>福祉の拠点とまちづくりの拠点という事を基本にして、最後のところで時代の流れ、市民のニーズに応じて柔軟に設計等反映していただきたいとおっしゃっていただきました。</p> <p>ほんとうにありがたいことだと思います。</p> <p>刻々と福祉の中も変わっていきますので、的確にそれをとらえ具体化に反映をしていきたいと思えます。</p> <p>貴重な答申を本当にありがとうございました。</p> <p>これからもよろしく願いいたします。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>
事務局	<p>市長ありがとうございました。それでは市長は公務のためここで退席いたします。</p> <p>《市長退室》</p> <p>皆様、ご着席ください。それでは最後に会長より一言お願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、今日が最後の審議会でありますので、私から皆様にお礼を兼ね、一言、ご挨拶申し上げたいと思えます。</p> <p>約4年に跨って審議会をしてまいりました、審議会委員の皆様、これまでの間、基本計画のご審議、誠にお疲れ様でございました。円滑な審議にご協力を賜りましたことに心からお礼申し上げます。</p> <p>審議会では、福祉ゾーンの条件の整理から始まり、問題・課題の整理、再整備にあたっての基本的な考え方等を皆様と議論してまいりまして、再整備基本計画を作成いたしました。</p> <p>本日を含めて全6回の審議会をさせていただきましたが、委員の皆様からは忌憚のない貴重なご意見・ご提案もいただき、ありがとうございました。</p> <p>いろいろな審議会がございますが、このようなすばらしい審議会運営となりましたことは、皆様方のご協力の賜物と思っております。</p> <p>まだ先にはなりますが、これからいよいよ前に進んでいくわけでありまして。答申の最後にも書かせていただきましたが、市長のお言葉にもありまして、世の中の状況は目まぐるしく変化していきますが、着実に事業を進展させていただければと思えます。</p> <p>何年先か具体的なことはわかりませんが、いずれここで整備された福祉ゾーンが大和郡山市の大きな拠点の1つになると思えます。</p> <p>この審議会での貴重な経験を今後も活かしていただき、それぞれのご活躍とご発展を願って私の挨拶といたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>

	これで、第6回大和郡山市福祉ゾーン整備審議会を閉会させていただきます。
事務局	<p>最後に事務局から一言申し上げます。</p> <p>会長をはじめ、委員の皆様には長期間にわたり、ご審議いただき誠に感謝申し上げます。</p> <p>本答申につきましては、この後、3月市議会へ報告する予定にしております。その後、事務局としましては、本答申を踏まえ、再整備に向け取り組んで参ります。</p> <p>委員の皆様におかれましては、今後ともご意見を伺う機会があるかと思われまますので、引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p>